

景気動向指数における法人企業統計調査の 季節調整対象項目の追加への対応について

令和元(2019)年9月6日
内閣府経済社会総合研究所
景気統計部

財務省「法人企業統計調査」においては、これまで「売上高」「営業利益」「経常利益」「設備投資（ソフトウェアを除く）」の季節調整値のみが公表されていましたが、平成31(2019)年4-6月期調査結果から、新たに「設備投資（ソフトウェアを含む）」の季節調整値が公表されることとなりました。

つきましては、「景気動向指数」の令和元(2019)年7月分改訂（令和元(2019)年9月24日(火)公表）から、遅行系列の「実質法人企業設備投資（全産業）」（注）の算出について、以下のとおり変更いたします。

【変更前】

財務省「法人企業統計調査」公表の「設備投資（ソフトウェアを含む）」（原数値）を用いて内閣府にて独自に算出した季節調整値を、「民間設備投資デフレーター」で除して、「実質法人企業設備投資（全産業）」を算出。

【変更後】

財務省「法人企業統計調査」公表の「設備投資（ソフトウェアを含む）」（季節調整値）を、「民間設備投資デフレーター」で除して、「実質法人企業設備投資（全産業）」を算出。

なお、「法人企業統計調査」の「設備投資（ソフトウェアを含む）」（季節調整値）は平成13(2001)年7-9月期以降のみが公表となっているため、平成13(2001)年4-6月期以前のデータは内閣府において従来算出していた独自季節調整値を用いる。

（注） 「実質法人企業設備投資（全産業）」
＝ 「法人企業設備投資（全産業）」 ÷ 「民間設備投資デフレーター」

以上